

# にらみっ子工場 おまけ本



父娘いちゃいちゃif

R-18  
成年向け

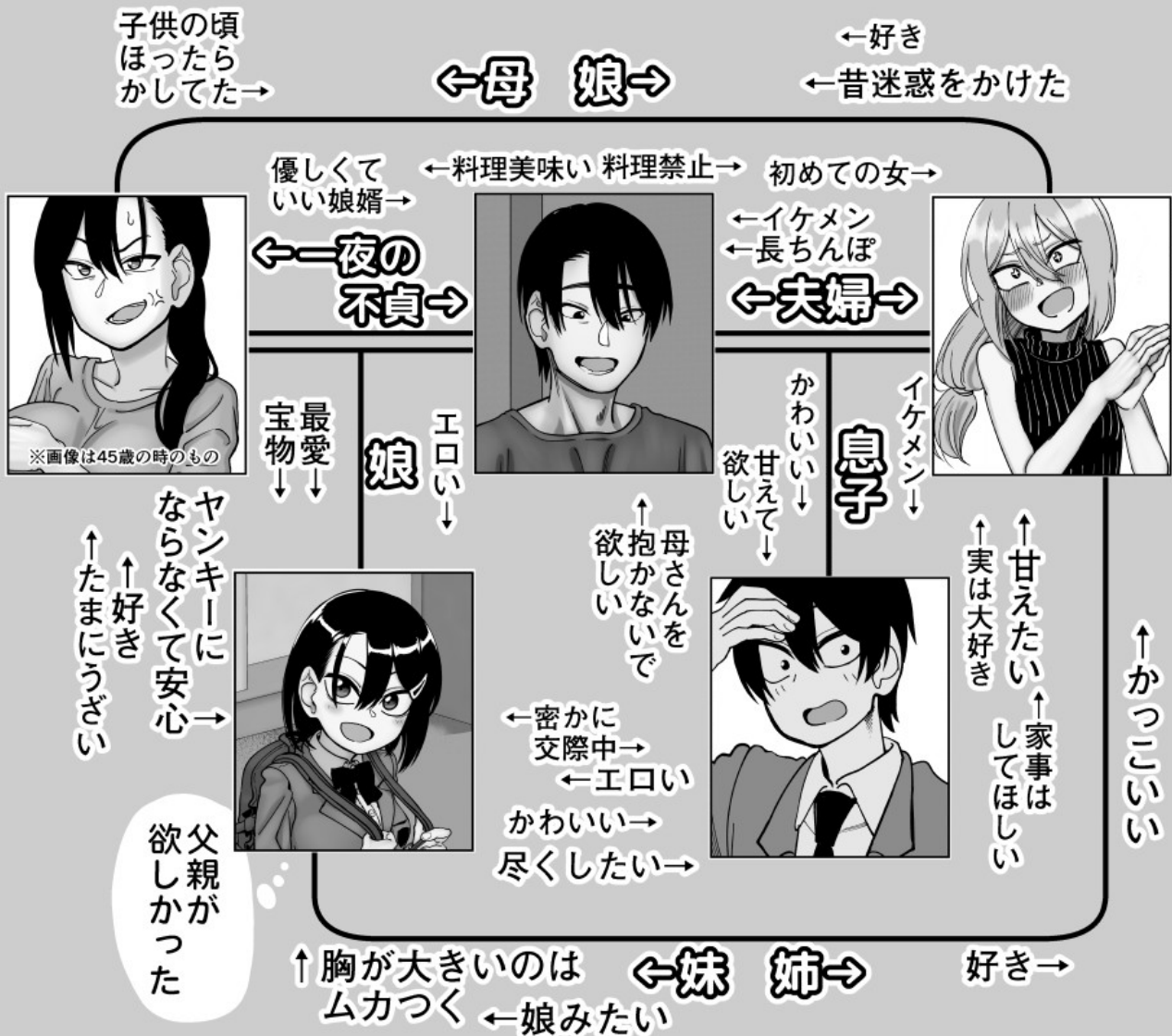
にらみっ子工場



■この作品は過去作『弟  
で男を知りました』と  
は**繋がりのない**、後日  
**if**ストーリーです。

本来、瑠美那は第一筋  
でお父さんと仲良く  
なっても一緒にお風  
呂には入りません。

# 人物相関図



○瑠美那は嫁の母との間に出来てしまった子です。  
なので瑠美那にとって嫁をお姉ちゃんと呼んでます。



やだ

草介〜  
お父さんと一緒に  
お風呂入ろうか



草介ももう  
反抗期かあ

子供なんて  
そんなもんだろ

しゅん...

にらみっ子工場 にらみっ子工場 にらみっ子工場 にらみっ子工場 にらみっ子工場

お  
お父さん

アタシとじゃ  
ダメ？

えっ！

瑠美那と  
入るのは  
ちよつとな…

俺も一緒に  
入りたいよ？  
(本音)

でも…

犬飼瑠美那

16歳の  
俺の妻の娘

娘といつても  
つい最近  
引き取った：

一夜の不貞で  
デキてしまった  
婚外子で

娘という  
実感もまだ  
あまりないので

育った身体を  
そ・う・い・う・目・で  
見・て・し・ま・っ・て・い・た



瑠美那以外の  
家族がそれぞれ  
外泊することになり  
初めて瑠美那と  
2人きりで一晩  
過ごすことにな  
った日

俺は勇気を出して  
瑠美那に声をかけた

どうだ？

一緒に風呂  
入らないか？

え？

うん…

少し驚いた  
様子だったが  
瑠美那はすぐに  
快諾してくれた



おとーさん  
アタシともお風呂  
入ってくれるんだ♪

おとーさん  
草介にしか  
構わないから…

ブラジャーを  
外した瞬間  
胸が弾ける  
ように揺れ

俺はその迫力に  
釘付けになり  
感嘆の声を  
漏らしそうに  
なっていた

瑠美那は少しずつ  
衣服を緩め  
若い  
艶のある肌身を  
頭にしていく

しかし  
そんなふう  
に若い体  
に見惚れ  
てしまっ  
たばっか  
りに

俺は瑠美那  
が怯えた目  
で俺を見て  
いること  
に気付く  
のが遅  
れてしま  
った

なに…  
それ…

父親が自  
分に欲情  
している  
とは思っ  
ていな  
かった顔

当然だ  
った

ビクッ  
ビクッ





瑠美那の中で忌避や  
拒絶の感情が  
大きくなるのを  
感じた俺は

や

放して…

なんとか  
気をそらそうと  
言い訳の  
言葉を並べた



女の子には  
わからない  
だろうけど…

男は  
緊張してるときにも  
固くなったり  
するからさ…

そ…

そうなの？

俺はお前の  
父親だぞ

高校生の娘に  
通用するはずもない  
嘘だったか  
警戒より男性器への  
興味が勝ったの  
だろう

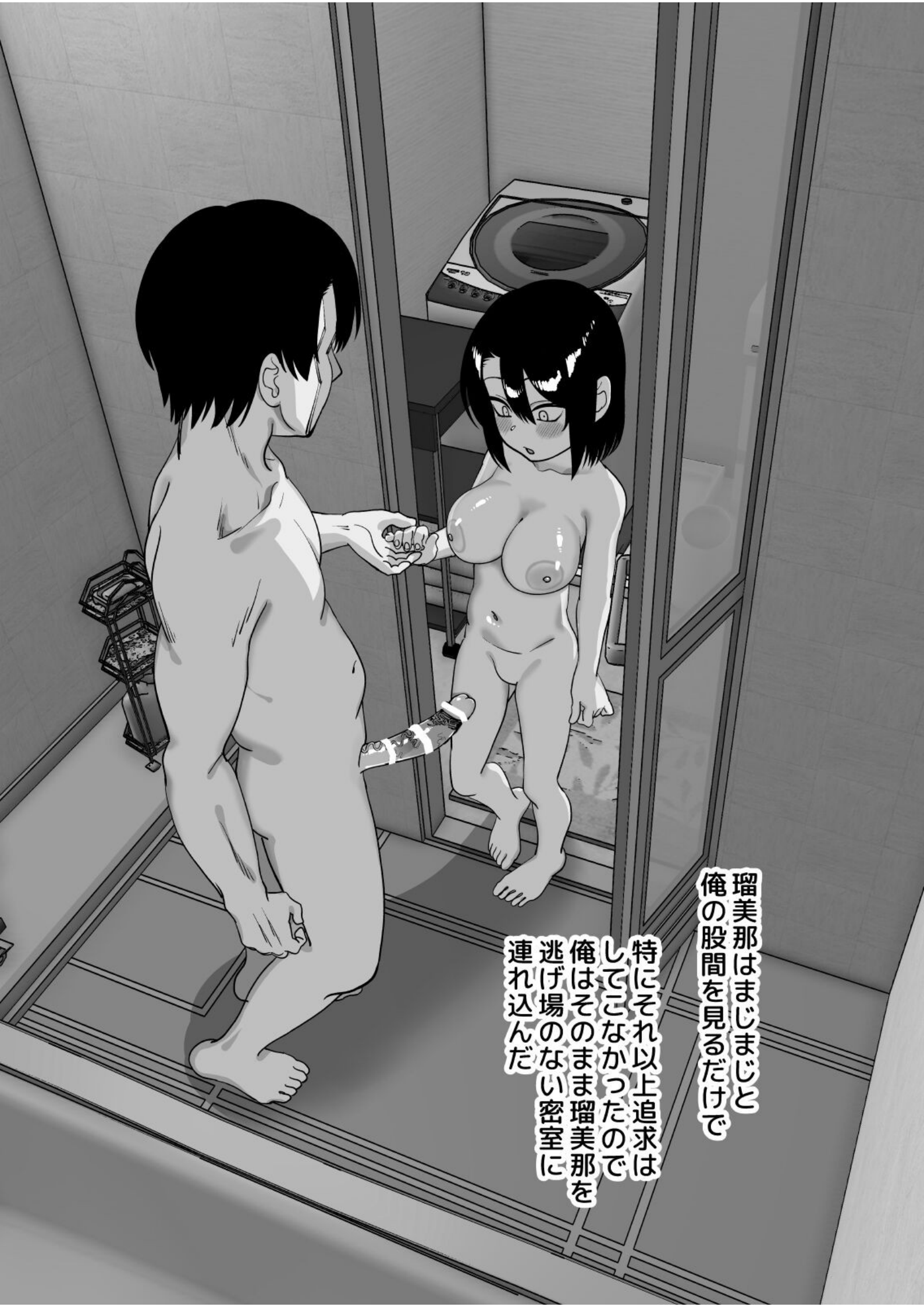
ドキ

ドキ

そ  
そうだよ

親子で  
そんな…





瑠美那はまじまじと  
俺の股間を見るだけで

特にそれ以上追求は  
してこなかったの  
俺はそのまま瑠美那を  
逃げ場のない密室に  
連れ込んだ

へ？  
や…

あはは…  
ちよ…

お父さん  
ってば…

カ  
ニ  
ツ

驚いた  
瑠美那が俺の手を  
払いのけようと  
したが

ふ  
に  
ん

俺はそのまま  
腕を押し込んだ



ぽよぽよと  
肉が弾む

とても重い

実娘の身体は  
想像以上に  
張りがあり  
柔らかかった

はあ

はあ

真っ白い肌に  
俺の少し日に  
焼けた手が  
埋もれてく

ぽよ  
ぽよ

ぽよ  
ぽよ

顔  
怖いよ？  
おとーさん？

じゅき

じゅき

っ  
っ  
っ  
っ



普段触ることの  
できない  
若いメスの肉

実の娘であつても  
その感触に俺の  
全身の細胞は  
喜んでいた

おっぱいは  
だめえ…

だめ…

だからあ

睾丸が種を  
作り始めたのを  
感じる

ぐいーいー  
ミチ  
ミチ

アハハ

おとーさん…

はあ

はあ

おとーさん ♡

俺を呼ぶ声が  
どんどん  
甘くなっていく

ぐにゅ

ぬちゅ ♡

あ ♡  
あッ ♡

あ ♡  
あッ ♡

僅かにあった  
抵抗の意志も

少しずつ

少しずつ

薄れ…

フーッ

フーッ

びくびく

びくびく

瑠美那が身体を開き  
俺にその身の全てを  
差し出してくれたのを  
感じた

フーッ

フーッ





はっ♡

はっ♡

おとーさん...

や...

おとーさんの指ゴツゴツして...

だめえ♡

ああん

俺は瑠美那の  
首筋に  
唇を  
押し付けた

すると  
瑠美那も  
恥ずかしがり  
ながら  
お返し  
のキスを  
頬に  
してく  
れた

はあ

コッ  
コッ

はあ

はっ

おとーちあん

ああ...



俺が欲望を  
ぶつけるたび  
瑠美那は  
親愛で  
返してくれる

ぎゅッ  
してえ♡

うう〜♡  
じゅきん♡

むい♡  
ちゅい♡  
ちゅい♡

はっ

はっ

ズキ♡  
ズキ♡

ズキ♡  
ズキ♡

ズキ♡  
ズキ♡



瑠美那は  
汗のにじむ  
乳房さえも  
俺に  
振る舞って  
くれた

よしよし♡

おとーさん  
娘のおっぱい  
おいしーい？

ハッ

♡♡

ちゅぽ♡

うん♡

♡キ♡

♡ドキ♡

♡レロ♡

♡トク♡





会話を全く  
しないまま夢中  
お互いの汗を  
混ぜあった

交接

粘膜同士の  
接触などは  
しない

ビキ  
ビキ

ふっ  
ふっ



♡  
♡  
♡  
♡  
♡

♡  
♡  
♡  
♡



肌を重ねるだけで  
相手の意志が  
伝わるほど  
瑠美那と  
通じあえていた

俺達は  
親子の二線を  
超えないことを  
暗黙のうちに  
固く誓い合った

おとーさん  
これ…

用心のため俺は  
XLサイズの  
コンドームを  
装着したが  
瑠美那は不満そうな  
顔をした

むっ

ビキ

ミキ...

ビキ



俺はとうとう  
夫婦の寝室に  
娘を招いた

おとーさん？

嫁に何度も  
腰を打ち付けた部屋で  
裸の娘と2人きり

♡ ドキ ♡

ベッドで  
するの？

♡ ドキ ♡



ベッドの上の俺に  
瑠美那はゆっくりと  
体重を預けてきた  
見つめ合う目から  
安堵と喜びが  
伝わってくる

えへへ…♡

ギュー

ギュー



瑠美那は俺とは違い  
肉欲は一切なく  
父からの愛を  
感じてたくて肌を  
重ねていた

体温とともに  
そんな心の声が  
伝わってくる

はあ

あはッ♡

はあ

ド♡キ  
ド♡キ

ビキ

ビキ

キニッ

キニッ

俺達はしばらく  
身体を弄り合  
ながらぼーっと  
テレビを見た

もうッ♥

触り方  
やらしいから♥

休ませてよお♥





おとーさん  
アタシのこと  
好き？

ああ

お前が一番  
大事だよ



俺は<sup>実の娘</sup>瑠美那の唇を奪った

愛情だけの

親が子供にする愛情表現のつもりで口付けをした

ん♡

むちゅ♡♡



おとーしゃん  
しゅき♡

だいしゅき♡

は♡

は♡

♡  
ぬちゅ♡  
♡

レロ  
レロ

瑠美那 あ

愛してるぞ…



はあ

ちゅっ♡♡

♡む♡ちゅ♡

はあ

♡あん♡

何度も  
何度も

裸のまま  
抱き合って

お互いに  
キスして  
笑い合った

じゅき

じゅき

ミチッ



おとーさんの  
ちんちん  
すごく長いね ♡

っん

っん



瑠美那の  
おっぱいも  
長くて立派だぞ

はっ  
♡

やんツ  
♡

も  
~~~~~

はっ  
♡

おとーさん  
おっぱい  
好きすぎ♡

ずりゅ  
~~~~~

ギチ

ギチ



こーやって

おとーさんの  
こと  
労って  
あげよっか？

おおお…

出しちゃって  
いいよ♥

おとーさんの  
精子ならアタシ  
気にしないから

ふふふ…

むに♥

むに♥

娘

娘の身体と  
相性良すぎて…

ビク♥  
ビク♥  
ビク♥



瑠美那ああッ

わわッ♡

♡ ビクッ♡  
♡ ムクムク♡

♡ ビクッ♡  
♡ ムクムク♡  
♡ ムクムク♡  
♡ ムクムク♡  
♡ ムクムク♡

♡ ビクッ♡  
♡ ムクムク♡



俺はそのまま  
娘の谷間で  
射精した

直接では  
ないもの  
実の娘に  
性欲をぶっ  
しまつたの  
だけ

はあ

はあ

おとーさん  
すご...

こうやって  
アタシ達を  
作ったんだね  
♥

ビクン  
ビクン

親子の  
スキンシップは  
とても楽しかった

瑠美那も  
そう思ってくれたのか  
笑顔を向けてくる



裸だとなんか  
気持ち  
通じ合うって  
いうか…

開放された  
感じで…

お父さんも  
感じてる？

ああ

たまに  
添い寝しても  
いい？

好きだな  
添い寝

草介とは  
毎日してる  
みたいだけど

そ  
それは…

# あとがき

お久しぶりです。にらみっ子工場です。  
今回から『にらみっ子工場 おまけ本』というのを新しく始めてみました。  
pixivでやってるような1枚絵にセリフを付けていくスタイルで、やりたくはあるけど漫画でガッツリ描くほどでもないかな？という作品を出すための枠が欲しかったので作りました。  
比較のお安めの価格でお届けする枠となります。  
本作はpixivで要望が多かった『瑠美那がお父さんとも仲良くするルート』の未発表イラストに20枚ほど絵を足して完成させようとした作品です。  
最終的に38ページになりましたがまあヨシ。  
表紙は一番気に入ってる絵をカラー化したものです。  
こういう事ができるのも1ページ1コママンガのいいところですね。

次回作は未定です。  
レビューとかもしていただけると嬉しいです。  
今後ともよろしくお願いします。

奥付

タイトル 「にらみっ子工場 おまけ本 父娘いちゃいちゃif」

著者・発行 にらみっ子工場

発行日 2023年10月

ピクシブページ <http://www.pixiv.net/member.php?id=153853>

